

京都国際マンガ・アニメフェア2020 感染拡大予防ガイドライン （“京まふモデル”）

（2020年8月5日現在）

京都国際マンガ・アニメフェア2020は、政府によるイベント開催制限の段階的緩和の目安、および日本展示会協会及び京都市勧業館みやこめっせ感染拡大予防ガイドラインに基づき、以下の対策を講じたうえ、9月19日（土）・20日（日）に開催いたします。

京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会（以下「主催者」という）では、来場者、出展者、関係者の皆様の健康・安全面を第一としつつ、京まふを楽しみにして下さっているファンの皆様のため、コンテンツの力で社会を元気にできる「京まふ」となるよう、最大限取り組んでまいります。例年に比べ、運営方法が大幅に見直しとなり、皆様には御不便をおかけすることとは思いますが、感染リスクを最小限に抑える取組に御協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、本ガイドラインについては、感染症対策の情勢を踏まえ、適宜見直しを行います。

1 開催にあたっての感染予防対策の考え方

- 発熱者等の施設への入場制限
- 3つの密の防止（密接・密閉・密集）
- 飛沫感染、接触感染の防止

2 対象となる会場

- ・ みよこめっせ
- ・ ロームシアター京都

※ 第二会場の「京都国際マンガミュージアム」、特別会場の「東映太秦映画村」については、各会場で定めたガイドラインに沿って対応いたします。

3 みよこめっせ会場での具体的な対策

(1) 主催者の対策

主催者として以下の感染予防策を実施いたします。

- ア サーモグラフィーや非接触式検温器などによる来場者の検温・体調確認を実施します。
- イ 発熱や体調不良者が確認された場合は、隔離し、医療関係者の指示に従って対処します。
- ウ 時間制チケットの導入などによる入場者数コントロールを実施します。
- エ 会場の入口・出口・再入場口を明確に分け、入退場の人数を把握と会場側が提示する規定収容人数を超えないよう、来場者数をコントロールします。
- オ 館内路におきましても、各種ガイドラインに基づき一定の距離が取れるよう常の規模以上に広く確保します。
- カ 換気のための出入口の開放等の換気対策を実施いたします。（空調による換気も実施）
- キ 会場入口及び館内に手指消毒用スプレーを設置します。

- ク 飲食販売ブースの館内出展を中止します。
- ケ 3密状態となる地下1階を使用したイベントを中止します。(オープンステージ、コスプレ)
- コ 運営スタッフのリストを作成，京まふ前後での体温測定と健康チェックを徹底します。
- サ 待機列以外でのロビー使用を中止します。
- ス 開催前，当日に来場者に向けてコロナ対策の周知文を掲示します。

(2) 来場者の皆様へ

- ア 会場内では必ずマスクを着用してください。(特に屋外では暑さや体調に応じた着け外しなど，熱中症にも御注意ください)
 - イ こまめな手洗いや手指消毒をしてください。
 - ウ 会場側が提示する規定収容人数を超えないよう，入場者数をコントロールします。場合によっては，お待ちいただく可能性もありますので，御理解・御協力をお願いいたします。
 - エ 京まふ前 10 日間及び当日に以下の症状がある方は，入場をお控えください。
 - ・悪寒や発熱などの症状がある場合
 - ・咳・咽頭痛・息苦しさの症状が認められる場合
 - ・感染症陽性者とその濃厚接触者であるなど，保健所などの健康観察下にある場合
 - ・海外から帰国後 2 週間を経過していない方 (当該期間に帰国した方と接触した場合も含む)
 - ・その他体調がすぐれない場合 (味覚・嗅覚異常，強い疲労倦怠感等)
- ※発熱者や感染が疑われる症状の方は，会場内の救護室を利用できません。別途，救護スペースとして部屋を用意いたします。
- オ 以下に該当する方は，感染時のリスクに応じて参加自粛も御検討ください。
 - ・高齢の方
 - ・基礎疾患をお持ちの方
 - ・感染リスクの高い同居者がいる方
 - カ お帰りの際も感染予防に十分配慮し，すみやかに御帰宅ください。
 - キ ファン同士の交流も大切ですが，イベント前後での交流は最小限としていただくなど，御協力をお願いいたします。
 - ク 「京都市新型コロナあんしん追跡サービス」への登録に御協力ください。

(3) 出展者の皆様へ

- ア 会場内では，マスクやフェイスシールドを着用してください。
- イ 人と人が対面・接客するレジ等では，アクリル板，透明ビニールカーテン等を設置し，飛沫感染・接触感染の防止に御協力ください。
- ウ スタッフのリストを作成し，京まふ当日体温測定と健康チェックを徹底してください。
- エ 設営終了後，京まふ開催中のブース内の定期的な消毒に御協力ください。
- オ キャッシュレス決済の導入と現金の場合のトレーなどの利用を御検討ください。

- カ ブース内での対人距離の確保（最低でも1m）を行ってください。
- キ 整理券の導入など、待機列解消の取組に御協力ください。
- ク ブース内イベントを実施する場合は、運営事務局に御相談の上、3つの密を回避するため、列形成等の際、面積当たりの収容人数を超えない運営手法で実施いただくとともに、事前予約制・整理券対応・1日複数回開催を検討いただきますようお願いいたします。
- コ グッズ等のサンプル品・見本品を展示する場合は、不特定多数の方に触れられない仕様としてください。
- サ 大声での呼び込みはお控えいただき、拡声器等の使用を御検討ください。
- シ 京まふ前10日間及び当日に以下の症状があるスタッフは、会場入りをお控えください。
 - ・悪寒や発熱などの症状がある場合
 - ・咳・咽頭痛・息苦しさの症状が認められる場合
 - ・感染症陽性者とその濃厚接触者であるなど、保健所などの健康観察下にある場合
 - ・海外から帰国後2週間を経過していない方（当該期間に帰国した方と接触した場合も含む）
 - ・その他体調がすぐれない場合（味覚・嗅覚異常、強い疲労倦怠感等）

4 ロームシアター京都会場での具体的な対策

3みやこめっせ会場の対策に加え、以下の対策を講じます。

(1) 主催者の対策

- ア 余裕を持った開場・入場時間の設定を行います。
- イ 感染予防に対応した座席配置とします。
- ウ 仕込み、リハーサル、撤去等において、十分な時間を設定します。

(2) 来場者の皆様へ

- ア 通常開催時と同様、出演者の入待ち、出待ちは固くお断りいたします。
- イ プレゼント、差し入れについてもお控えください。
- ウ 会場内での会話はお控えください。

(3) 出展者の皆様へ

- ア 公演中は出演者間で十分な間隔を取ってください。
- イ 来場者と接触するような演出はお控えください。

5 感染疑いが発生した場合の対応について

(1) 入場時の体調確認の際体調不良者が発生した場合

主催者による検温などで3(2)エ等の症状を確認した時。

⇒ 主催者にて入場を控えるようお伝えし、帰宅を促すとともに「新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安」をお渡しし、可能な限り連絡先を確認します。対応後、会場管理者へ連絡いたします。

⇒ 帰宅が困難な症状の場合は、会場管理者に連絡の上、主催者同行のもと、指定する救護スペースへ移動し、5(2)の対応を行います。

(2) 開催中に体調不良者が発生した場合の対応

開催中に3(2)エ等の症状がある来場者を確認した場合は、直ちに会場管理者に連絡するとともに、主催者同行のもと、指定する救護スペースへ移動いただきます。

⇒ 救護スペースにて、会場管理者立ち合いのもと、患者の健康状態を確認し、その結果をもとに、救急車の要請を行います。

⇒ 救急搬送後は、関係機関に消毒などの対応を確認し、適切な処置を行います。

(3) 開催後にコロナ罹患者が発生した場合の対応

開催後に、関係者・来場者がコロナに感染した場合には、速やかに罹患者の来場日時等詳細情報を会場管理者に報告します。

会場管理者から関係機関に連絡し、消毒などの対応を確認し、適切な処置を行うとともに、公表方法を含めたその後の対応等について、主催者・関係機関・会場管理者側の3者で協議します。

【関係機関連絡先】

<平日>京都市保健福祉局医療福祉センター感染症対策担当：075-746-7200

<土日祝日>京都市帰国者・接触者電話相談センター：075-222-3421